

平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

南城市		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)
事業番号	事業内容			H25活動目標(指標)			
パ 細							
1		観光客等誘客促進・受入体制強化事業	H24～H29				
1	①	観光物産拠点整備強化事業	H24～H25	物産館整備に伴い、多くの観光客等の来訪者が予想されるが、既存の駐車場においては、駐車スペースが手狭なため、駐車場の拡張等を行う。	地域物産館駐車場整備拡張のための土質調査、測量業務、実施設計、工事着手	地域物産館駐車場整備拡張工事の実施・完了	
1	②	市域景観形成強化事業	H24～H26	魅力的な観光地、まちづくりを形成するため、市内の道路・歩道のカラー舗装、コンクリート吹付等の工法用いて、市道の景観形成を行う。また周辺の空きスペース等には地域住民による色彩豊かな花の植栽等の緑化活動を実施する。	市道植栽帯防草工事実施 整備路線2か所	市道植栽帯防草工事実施 整備路線2か所	(今後の展開方針) H26年度:整備路線数 2か所 整備延長 1.7km
1	③	海外移住者子弟研修・国際交流推進事業	H24～H25	本市と移住国との国際交流を推進するため、本市出身の海外移住者子弟の研修生を受け入れ、本市の文化・伝統・各種技術等の研修や研修生と市内小中学校との交流授業等を行う。	海外移住者子弟の研修生受入実施 アルゼンチン共和国研修生 1名受入	海外移住者子弟の研修生受入実施 アルゼンチン共和国研修生 1名受入	
1	④	世界遺産「斎場御嶽」周辺整備事業	H24～H26	散策道、木製階段等を整備し広く一般公開することにより、世界遺産「斎場御嶽」の更なる魅力を伝え、観光客等誘致促進を図る。	世界遺産「斎場御嶽」周辺整備 ・遺構検出及び測量 ・土質及び地下水調査	世界遺産「斎場御嶽」周辺整備 ・遺構検出及び測量 ・土質及び地下水調査	(今後の展開方針) H26年度:石畳参道及び戦争遺跡修復工事
1	⑤	なんじょうハートプロジェクト推進事業	H24～H25	地域資源を生かした南城市のイメージアップを図るため、南城市の地形である「ハート」を一体的に捉えたまちづくり・市キャラクター「なんじい」を活用したグッズ等による観光PR等を実施する。	商品パッケージの開発 PRグッズ等の制作 PRイベントの開催 ラッピングバスの活用による市内外へのPR活動	商品パッケージの開発(2品目以上) PRグッズ等の制作(3点以上) PRイベントへの誘客(3,000人以上) ラッピングバスでの出動回数(10回以上)	(今後の展開方針) H26年度:県外へ向けたPR活動
1	⑥	南城ツーリズム「元気を取り戻す旅」誘客モニター事業	H24～H25	本市の特徴を活かしたメンタルヘルス対応の社員研修のモニターツアーを行い、体験滞在交流型観光を推進する。	モニターツアー実施回数 1回	モニターツアー実施 1回 (県外企業の社員20名受入)	
1	⑦	尚巴志関連展開調査事業	H24～H25	観光客等の誘客を促進するため、琉球王国を興した尚巴志に関連する事業展開の可能性やその戦略についての調査研究を行い、尚巴志関連事業展開基本プランを確立する。	尚巴志関連事業の展開可能性調査を踏まえた基本プランの策定	尚巴志関連事業の展開可能性調査を踏まえた基本プランの策定	

H25活動目標(指標):平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H25成果目標(指標):平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

南城市		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)	
事業番号	パ			細	H25事業内容			H25活動目標(指標)
1	⑧	スポーツツーリズム推進事業	H24～H26	本市陸上競技場はスポーツキャンプ等が数多く開催されており、観光客等の誘客促進及び青少年の健全育成を図るため、天然芝の良質な状態を保持を図り、芝生管理を図るための人材を育成する。 また、透水性の乏しい芝生フィールドの排水設備整備を行い、スポーツキャンプ受入れに適した施設整備を行う。	・芝生維持管理に精通した人材の育成 ・フィールド内暗渠排水整備	・芝生維持管理に精通した人材の育成 ・フィールド内暗渠排水整備	(今後の展開方針) H26年度:陸上競技場周辺施設整備	
1	⑨	観光交流・防災機能拠点整備事業(ムラヤー構想)	H25	住民と観光客との交流拠点や防災拠点施設としての利用、伝統芸能継承、青年会活動などの多様な活動を推進するため、観光交流・防災機能拠点の整備を行う。	観光交流拠点施設の実施設設計及び整備工事	観光交流拠点施設の実施設設計及び整備工事	(今後の展開方針) H26年度:供用開始	
1	⑩	観光交流サイン整備事業	H25～H29	来訪者にとってわかりやすい誘導案内や周辺案内、解説板、名称板等のサインを整備することにより、スムーズな案内誘導を進めるとともに都市景観の向上や、歴史文化遺産の顕在化と魅力の充実、市民と来訪者との交流促進、観光の振興を図る。	各字調査(63字) 道路愛称選考委員会の設置 道路愛称の決定 観光関連施設への誘導案内版の整備	各字調査(63字) 整備計画書の策定 道路愛称選考委員会の設置 道路愛称の決定 観光案内版の整備:20ヶ所	(今後の展開方針) 集落域文化遺産サイン整備 H26年度:整備計画書に基づき、重点地区を優先に集落単位のサイン整備を行う。  道路愛称及び愛称板設置 H26年度:道路愛称板の設置工事	
1	⑪	奥武島体験交流施設整備事業	H25	漁業が盛んな玉城奥武島に体験交流施設及び農水産物直売店を整備し、島の豊かな自然を活かした体験プログラムを実施し、観光客等の誘客促進及び島の活性化を図る。	土質調査、実施設計、外構工事、建築工事、機械工事、電気工事の実施	奥武島体験交流施設の建設	(今後の展開方針) H26年度:供用開始	
1	⑫	デマンド交通実証実験事業	H24～H27	デマンド交通の運行実施計画案(H24策定)に沿って、試験運行(H25～H27年度)を実施しながら、必要車両台数、運行時間の分析と既存交通機関との連携等について検討し、南城市型の交通システムの確立を図る。	地域公共交通会議の開催(3回) 運行管理システムの構築 試験運行の実施(登録者数:830人、延利用者数:100人/日)	地域公共交通会議の開催(3回) 運行管理システムの構築 試験運行の実施(登録者数:830人、延利用者数:100人/日)	(今後の展開方針) H26年度:有償実証事業 H27年度:H28年度の本格運行に向け運行形態等の確立	
1	⑬	南城市観光誘客対策事業(お新下り活用事業)	H25	平成24年度に南城市まつりで実施したお新下り再現事業の備品等(衣裳・道具類)を活用し、県外での観光客の誘客及び南城市特産品の販売促進を図る。	間得大君お新下り～古の島祈りのしま琉球～公演及び南城物産展の開催(12月21日～23日開催予定)	間得大君お新下り～古の島祈りのしま琉球～公演来場者数 500名		
1	⑭	第二次コミュニティFM放送施設整備事業	H24～H25	南城市では、平成24年度に総合防災情報を補完するとともに観光客等へ防災情報を伝えるため、コミュニティFM放送の施設整備を行ったが、一部地域で電波の不感地域があることから、これを解消するため、市内全域の電波調査及び解消工事を実施する。	・電波不感地域の調査及び解消工事の実施	・市内の電波受信可能エリア 95%		

H25活動目標(指標):平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H25成果目標(指標):平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

南城市		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)
事業番号	事業内容			H25活動目標(指標)			
パ 細							
1	⑮	南城市ハーブフェスティバル 観光客誘客事業	H25	南城市はハーブの一種である「ウコン」の発祥地であり、ハーブを活用した健康食品製造業者も存在します。今年の11月22日に「第21回全国ハーブサミット南城市大会」を開催することが決定しており、南城市では11月22日から24日までの3日間、「南城市ハーブフェスティバル」を同時開催します。期間中の観光客の更なる誘客を図り、県内外に南城市のハーブ産業をPRする目的でイベントを開催する。沖縄県内では初めてとなる「プロジェクションマッピング」の開催と、「高輝度蓄光材料」を使用して幻想的な空間の演出を行い、新たなナイトスポットの創出を目指します。	・南城市ハーブフェスティバル開催 (11月22日(金)～24日(日))	・期間中の観光客誘客総数:1万人 ・南城市のハーブ産業のPR (新聞告知、ラジオ出演、チラシ配布) ・「プロジェクションマッピング」や「高輝度蓄光材料」を使用したハーブPRイベントの開催	
1	⑯	観光振興将来拠点地整備事業	H25～H28	本県南部地域及び本市の体験交流・滞在型観光の促進等、新たな観光振興に向け、空港や沖縄自動車道、那覇市からの交通アクセスが大きく改善される南部東道路IC周辺地において、公共駐車場や観光情報施設、台風等の災害時における、観光外来者等の避難の為に防災センターの整備を行うと共に、民間の観光施設(宿泊施設・レンタカー営業所等)の誘致、各種イベント等との連携を強化し、観光交流拠点の形成を行う。	基本設計業務(測量、地質調査、環境調査)の実施 用地取得の実施	基本設計業務(測量、地質調査、環境調査)の実施 用地取得(15,000㎡)の実施	(今後の展開方針) H26年度:用地取得予定 (23,000㎡) H27年度:用地取得予定 (22,000㎡) H27～28年度:造成、面整備
2		雇用促進・人材育成事業	H24～H25				
2	①	雇用サポートセンター就労支援事業	H24～H25	新たな雇用の機会を創設するため、就労を希望する市民を人材として登録し、人手不足に悩む農家や事業所等に人材情報を提供する。	雇用創出サポートセンター登録数 100人	雇用創出サポートセンター登録数100人	
3		平和発信プロジェクト事業	H24～H28				
3	①	平和発信プロジェクト事業	H24～H28	戦後65年が経過し、沖縄戦の記憶が薄れていく中、改めて市民一人ひとりが平和や命の大切さを考える機会とするため、南城市独自の平和の日を制定し、講演会、コンサート等を実施する。	講演会の開催1回、映写会の開催2回	講演会参加者数 400名、映写会参加者数 300名 (平成24年 400人)	(今後の展開方針) 講演会 毎年1回開催 (目標参加者数:400名) 映写会 毎年2回開催 (目標参加者数:300名)

H25活動目標(指標):平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H25成果目標(指標):平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

南城市		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)
事業番号	事業内容			H25活動目標(指標)			
パ	細						
3	②	糸数壕平和学習施設整備事業	H25	壕内では、天井からの漏水、壁底面からの流入水等の現状がある。手摺の腐敗や劣化が起きていることから、施設整備を実施し、見学者の安全対策の強化を図る。	手摺工事の着手	手摺工事の実施、完了	
4		農水産業活性化プロジェクト事業	H24～H28	/		/	
4	①	さとうきび優良種苗安定確保事業	H24～H28	沖縄県の基幹作物であるさとうきびについては、平成6年度からの品質取引制度の導入に伴い多収性品種から高糖性品種への転換が推進されている。 安定した農家所得の向上、さとうきびの生産向上を図るため、優良品種作付けの普及を推進する。	採苗圃設置面積：300a 夏植：60a 春植：240a	さとうきび優良種苗植付面積：2,040a 夏植：600a 春植：1,440a	(今後の展開方針) 優良品種作付けの普及促進 【優良種苗植付面積】 H26年度：2,040a H27年度：2,040a H28年度：2,040a
4	②	蔬菜花卉園芸施設整備事業	H24～H28	農産物の安定生産、農家所得の向上を推進するため、施設栽培を奨励し、ビニールハウス導入経費を助成する。	既存ハウス等施設の整備	既存ハウス等施設の整備：20ヶ所	(今後の展開方針) 施設整備の継続 H26年度：施設の整備10ヶ所 H27年度：施設の整備10ヶ所 H28年度：施設の整備10ヶ所
4	③	漁港巻上機・施設機能強化事業	H24～H25	水産業の振興を促進するため、巻き上げ機施設の機能強化事業を実施する。	巻き揚げ機設置件数 1件(海野漁港)	海野上下架可能漁船の台数：9隻	(今後の展開方針) H26年度：供用開始
4	④	全国ハーブフェスティバル(ハーブ普及・促進事業)	H25	南城市産ハーブ商品の展示・即売会、ハーブカフェ等、ハーブに重点を置いたフェスティバルを開催し、農業の振興を図る。	ハーブの植栽：1,000本	・来場者数：300名	
4	⑤	水溶性天然ガス利活用案策定事業	H25	市内から採掘される水溶性天然ガスを利用した、一次産業分野への活用案を策定する。	南城市水溶性天然ガス利活用案策定報告書の作成	南城市水溶性天然ガス利活用案策定報告書の作成	

H25活動目標(指標)：平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H25成果目標(指標)：平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

南城市		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)
事業番号	事業内容			H25事業内容	H25活動目標(指標)		
パ	細						
5		防災安全基盤強化事業	H24～H26				
5	①	災害に強いまちづくり推進事業	H24～H25	災害が発生した場合の住民や観光客への安心安全を確保するため、海拔表示板の設置を実施する。	海拔表示板の設置(270箇所)	海拔表示板の設置(270箇所)	
5	②	台風・大雨浸水被害対策事業	H24～H26	災害に強いまちづくりの実現を図るため、地域の排水路における雨水の流入・流出ルート調査を実施する。	西部地区雨水流域調査	西部地区雨水流域調査	(今後の展開方針) H26年度:東部地区雨水流域調査
5	③	観光客及び市民向け放送拡張事業	H25	防災情報インターフェイスサーバーを介して自動連携させることにより、24時間対応でJ-ALERT検知した災害緊急情報を即時に観光客等へ配信し、市民や観光客等の安全、安心を確保する。	インターフェイスサーバー構築及びシステム構築	インターフェイスサーバー構築及びシステム構築	
6		環境未来都市形成事業	H24～H25				
6	①	太陽光採光システム普及事業	H24～H25	環境にやさしい南城市のまちづくりを推進するため、自然エネルギー・再生可能エネルギーの普及拡大、沖縄の豊かな太陽光を利用した照明システムを企業及び一般家庭等へ導入する。	太陽光採光システムの設置台数 100台 電気使用量削減量 4,200kw	太陽光採光システムの設置台数 100台 電気使用量削減量 4,200kw	
7		心豊かな人材育成事業	H24～H29				
7	①	英語コーディネーター配置事業	H24～H25	国際性豊かな人材を育成するため、外国人や英会話能力の優れた講師を教育委員会に配置し、英語教諭及びALT等への授業改善や、小学校において英語の授業を実施する。	英語コーディネーター配置数 市教育委員会 : 1人	支援園児・児童数: 幼稚園1クラス13人、小学校4クラス(1～4年生)105人	

H25活動目標(指標):平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H25成果目標(指標):平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

南城市		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)
事業番号	事業内容			H25事業内容	H25活動目標(指標)		
パ	細						
7	②	幼小中学校学習教室空調設備整備事業	H24～H25	児童・生徒の感受性豊かな人格形成を図るため、夏場においても、安全・快適な学習環境を保持できるように空調設備を整備する。	空調機設置工事 (幼稚園 保育室 4室 6台 小学校 理科室 1室 2台 中学校 家庭科室 2室 5台 音楽室3台 美術室 2台)	空調機設置工事 (幼稚園 保育室 4室 6台 小学校 理科室 1室 2台 中学校 家庭科室 2室 5台 音楽室3台 美術室 2台)	
7	③	受水走水田園体験事業	H24～H25	将来を担う感受性豊かな児童の育成を図るため、沖縄の稲の発祥地とされる受水走水において、体験学習プログラムの一環として稲栽培を実施する。	田園体験学習 参加者448人	田園体験学習 参加者448人	
7	④	スポーツ・文化活動県外派遣事業	H25～H29	離島県である沖縄の地理的条件により、県外への大会派遣については多大な負担があるため、費用の一部を助成する。負担を減らす事で、県外への派遣の機会を増やし、次代を担う児童生徒の可能性を引き出し、教育の振興、学力向上を図る。	H24年度県外派遣実績:25件	県外派遣実績:25件	(今後の展開方針) H26年度:県外派遣25件 H27年度:県外派遣25件 H28年度:県外派遣25件 H29年度:県外派遣25件
7	⑤	小中学校パソコン機器整備事業	H25～H29	情報化社会に即応した技能を身につけ、学力向上を図るため、小中学校にパソコン機器を整備する。	市立小中学校へのパソコン機器等の整備 (パソコン計302台)	市立小中学校へのパソコン機器等の整備 (パソコン計302台)	(今後の展開方針) 市立小中学校14校PC教室パソコン機器等一式を年次的に整備 H26年度:2小学校整備 H27年度:3小学校整備 H28年度:2中学校整備 H29年度:2小学校整備
7	⑥	学習支援員配置事業	H25	一斉指導による学習についていけない児童・生徒への教科支援として、習熟度別の学習形態や個別課題としての反復練習・反復訓練や実物の教材・教具による学習、パソコン学習の取り入れにより学習意欲の回復を図る。	小学校学習支援員:8名 中学校学習支援員:4名の配置	小学校:8校、支援児童数294名 (支援員1名当り週25時間授業を行う。1授業当たり3名程度の児童を支援する。) 中学校:4校、支援生徒数135名 (支援員1名当り週25時間授業を行う。1授業当たり3名程度の生徒を支援する。)	
7	⑦	学習支援教材ソフト導入事業	H25～H28	市内各小中学校へ、学習支援教材ソフトを導入しICT環境を整備することにより、児童・生徒の学力の向上を図る。	デジタル教科書購入 ・市内9小学校 173冊 ・市内5中学校 57冊	デジタル教科書導入率の向上 ・市内9小学校:H24年度4%(7冊)→H25年度100% (必要冊数:9校×20冊=計180冊) ・市内5中学校:H24年度48%(53冊)→H25年度100% (必要冊数:5校×22冊=計110冊)	(今後の展開方針) デジタル教科書は、教科書改訂年度(小学校:H27年度、中学校:H28年度)に合わせて再整備を予定。

H25活動目標(指標):平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H25成果目標(指標):平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

南城市		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)	
事業番号	パ			細	H25事業内容			H25活動目標(指標)
7	⑧	特別支援教育・障害児ヘルパー配置事業	H25～H29	学校教育法において、学習障害や注意欠陥多動性障害を持つ児童・生徒においても通常の学級に在席させることとされている。しかし、1学級に教員1人では適切な学習環境が保持できないため、特別支援教育支援員・障害児ヘルパーを配置し、学習環境の向上を図る。	特別支援教育・障害児ヘルパー配置数 ・幼稚園：障害児ヘルパー(保育)10名、(預かり保育)4名 ・小学校：特別支援教育支援員2名、障害児ヘルパー23名 ・中学校：障害児ヘルパー8名	特別支援教育・障害児ヘルパー配置数 ・幼稚園：障害児ヘルパー(保育)10名、(預かり保育)4名 ・小学校：特別支援教育支援員2名、障害児ヘルパー23名 ・中学校：障害児ヘルパー8名	(今後の展開方針) 平成26年度～29年度 特別支援教育・障害児ヘルパーの配置	
8		地域文化の継承と生涯学習実践事業	H24～H29					
8	①	文化のまちづくり実行委員会支援事業	H24～H25	地域伝統文化の継承及び観光振興を図るため、南城市文化センターを拠点に芸能公演、夏休み短期音楽スクール、ボランティア育成事業等の各種公演、研修事業を実施する。	主要イベントへの運営費補助 4件	下記、主要イベントを実施する。 ①シュガーホール発!!地域めぐり出前ステージ 1,150名(H24年度1,100名) ②8th' Jazz in Nanjo 450名(H24年度414名) ③組踊スミー 400名(H24年度 0名) ④新崎誠美ピアノコンサート 400名(H24年度0名)		
8	②	なんじょう歴史文化保存継承事業	H24～H29	本市は神の島久高島や世界遺産「斎場御嶽」、国指定文化財「グスク等」の多くの歴史遺産、琉球王朝時代から引き継がれた精神文化が今も数多く残る地域である。これら貴重な文化遺産を後世に引き継ぐことを目的になんじょう歴史文化保存継承事業を実施する。	専門委員会議の回数 御嶽・グスク 5回 資料集戦争 5回	専門委員会議の回数 御嶽・グスク 5回 資料集戦争 5回	(今後の展開方針) 集落域文化遺産サイン整備 H26年度：御嶽・グスク執筆依頼、戦争関連資料収集 H27年度：御嶽・グスク編印刷 H28年度：戦争編執筆依頼 H29年度：戦争編印刷	
8	③	文化センター機能強化事業	H25～H29	本市における地域伝統文化及び市内イベントの拠点として文化芸術創造の発信を行っている文化センターの機能強化を図るため、ホールの音響及び照明並びに空調機器の整備を行う。	工事入札契約、工事着手	文化センター機能整備の実施、完了	(今後の展開方針) H25年度：音響・照明等 H26年度：照明等 H27年度：空調機器等 H28年度：備品等	

H25活動目標(指標)：平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H25成果目標(指標)：平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年度夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成25年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

南城市		事業名	計画期間	事業概要		H25成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)
事業番号				H25事業内容	H25活動目標(指標)		
パ	細						
9		戦災滅失戸籍等沖縄関係書類電算化事業	H25				
9	①	戦災滅失戸籍等沖縄関係書類電算化事業	H25	劣化が進んでいる紙原本の沖縄関係書類の滅失防止を図り、戸籍システムでの検索及び証明発行を可能とし、円滑な管理・運用を整備するため電算化を実施する。	戸籍システムの電算化を実施	戸籍システムの電算化	
10		福寿のまちづくり事業	H25～H29				
10	①	健康づくり支援調査検証事業	H25～H28	市民の健康づくりを支援するため、健康教室等の開催、公園等への健康器具等の設置及び、生活習慣病予防対策、保健指導等を実施するとともに、その効果等について調査検証する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演会、健康体操等の実施(24回)</li> <li>公園等への健康器具等の設置(1カ所)</li> <li>中学2年生(約500名)を対象とした調査の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演会、健康体操等の実施(24回)</li> <li>公園等への健康器具等の設置(1カ所)</li> <li>中学2年生(約500名)を対象とした調査の実施</li> </ul>	(今後の展開方針) 事業効果を検証しながら市民の健康づくりを支援する。

H25活動目標(指標):平成25年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H25成果目標(指標):平成25年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。